

たからづか

明推協だより

第13号

明るい選挙推進協議会・選挙啓発推進員とは??

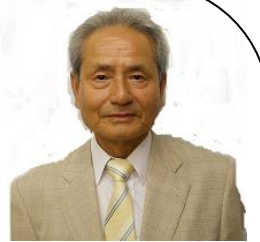
明るい選挙の推進、投票率100%を目標に活動する団体で、市内の各種団体等から推薦いただいた方たちから成る組織です。



平成30年(2018年)3月1日発行

(編集・発行)宝塚市明るい選挙推進協議会広報委員会

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 宝塚市選挙管理委員会事務局内
TEL 0797-77-2032 FAX 0797-74-1818



宝塚市明るい選挙推進協議会

会長 久保田 久男

平素は、当協議会の運営にご協力を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

昨年は、宝塚市長選挙、兵庫県知事選挙、それに加えて予想もしなかった衆議院議員総選挙のため、近年にない選挙の年となりました。

当協議会は、選挙ごとに啓発実施計画を策定し、期日前投票期間中に市内数か所で街頭啓発を行っております。雨の日や、うだるような暑い日もありましたが、ティッシュやうちわ等、啓発物資を市民に手渡ししながら、熱く投票の呼びかけをして参りました。直近の衆議院議員総選挙では投票率50%を辛うじて超えるに止まりましたが、投票日当日に台風接近の影響を受けながらも、前回と同水準であることを考えると、関心の高い選挙であったと感じます。

一方で、依然として投票率の上がない若い世代への啓発が課題となっております。本年度、当協議会は高司中と西谷中に出向き、実際の選挙の機材を持ち込んで生徒会役員選挙を支援しました。高校では、2校で出前授業を行っています。

地道ではありますが、市民の政治意識を高めていくことが肝要と考え、今後も様々な工夫し、啓発に力を入れていきたいと思っております。

未来の投票に向けて！中学校生徒会選挙支援！

市明るい選挙推進協議会では、生徒会役員選挙支援事業として、毎年度、市内中学校で同選挙の支援を行っています。

今年度は、12月8日(金)に高司中学校、12月15日(金)に西谷中学校において、選挙管理委員会が貸し出した投票箱や投票記載台などを使用し、実際の選挙さながらに生徒会役員選挙を実施しました。



《高司中学校での様子》

北口 副会長 見聞録

12月15日、冬の田園地帯をドライブしてきました。西谷中学校の生徒会役員選挙の支援をするためです。体育館が立会演説の会場であり、投票所です。数名の候補者が一人一人ステージ上の演壇に立ち、全校生徒を前に一生懸命に訴える姿は、頼もしくもあり、ほほえましくもありました。市選管持込みの記載台、投票箱等を使用していることもあり、公職選挙における投票風景を見ているようでした。選ばれた皆さん、頑張ってください。そして1票を投じられた皆さん、その気持ちをいつまでも持ち続けてください。



《西谷中学校での様子》

選挙を身近に！高校出前授業！

市内の高等学校へ赴き、選挙に関するレクチャーとともに、実際の機材を使った模擬投票を体験してもらうことで選挙を身近に感じていただきます。

今年度は、1月31日(水)に雲雀丘学園高等学校、2月7日(水)に宝塚北高等学校で実施しています。



《雲雀丘学園高等学校での様子》

市民教養講座

市民教養講座と題し、選挙や政治に関する講演会を毎年度実施しています。今年度は、11月に関西学院大学准教授の稲増一憲さん、2月にNHK解説委員の増田剛さんをお迎えし、実施しました。

千秋 企画委員長 見聞録

11月20日、関西学院大学准教授の稲増先生の「世論とメディアの社会心理学」と題した講演を拝聴しました。我々選挙人の投票行動は、周りの色々な情報に左右されることを知り、大変興味深い内容でした。現代社会において、メディアは我々の生活に密接に関係しています。候補者の分析が重要であり、自らが責任を持って投票する必要があると感じました。また、自分たちの選んだ候補者が、その先どのような活動をしているかに関心を持ち続け、政治に関心の高い宝塚、県内投票率No.1の宝塚を目指した社会づくりに貢献していきたいと思えます。

表彰

前寄京子役員のこれまでの委員活動をたたえ、兵庫県選挙管理委員会から表彰されました。



宝塚市明るい選挙啓発ポスター入賞作品

市明るい選挙推進協議会と市選挙管理委員会が募集した『明るい選挙啓発ポスター』に多くの方のご応募をいただきありがとうございました。

応募いただいた17校、686作品の中から次のとおり入賞作品を決定しました。



《大西 まりえさんの作品》

【優秀賞】

◇小学校の部

大西 せんり (小林聖心女子学院小6年)
庄 あゆみ (小林聖心女子学院小6年)

◇中学校の部

大西 まりえ (宝塚第一中3年)
木村 美月 (宝塚中1年)
井原 拓海 (宝塚中1年)
松下 和生 (宝塚中1年)
中島 矢穂 (宝塚中2年)
山路 千穂 (宝塚中3年)
勅使河原 莉子 (宝塚中3年)
谷山 愛華 (御殿山中3年)

【入選】

◇小学校の部

前村 明依 (丸橋小2年)
安達 麗良 (小林聖心女子学院小6年)
田中 佑奈 (小林聖心女子学院小6年)
児島 舞香 (小林聖心女子学院小6年)

◇中学校の部

森井 柚名 (宝塚第一中1年)
鈴木 陽菜 (宝塚中2年)
宮本 愛香 (宝塚中2年)
村上 舞衣 (長尾中1年)
谷原 希南 (長尾中3年)
吉田 宏一郎 (宝塚中1年)
堀口 賢人 (宝塚中1年)
山本 沙耶 (宝塚中1年)

土山 航平 (宝塚中1年)
福原 佑菜 (宝塚中1年)
足立 拓斗 (宝塚中1年)
石川 千愛 (宝塚中2年)
小泉 陽 (宝塚中3年)
田中 暉一 (宝塚中3年)
土井 遥 (宝塚中3年)
松下 万倅 (高司中2年)
清長 小涼 (中山五月台中1年)
水原 幸乃 (御殿山中2年)
横山 円香 (御殿山中3年)
大谷 千香 (御殿山中3年)
張替 隆雅 (光ガ丘中1年)

◇高等学校の部

田中 晴奈 (伊丹高3年)

宝塚市明るい選挙啓発標語入賞作品

今年度もたくさんのご応募をいただきありがとうございました。

応募いただいた1,820作品の中から次のとおり入賞作品を決定しました。

【入選】

「伝えよう 自分の意思を 一びょうで」 春木 蒔温 (宝塚第一小5年)
「一票で 日本の未来に参加する」 吉田 衣織 (宝塚第一小5年)
「18さい 社会とつながる その一票」 内山 智奈月 (宝塚第一小5年)
「選挙権 用紙ほどには 軽くない」 齋藤 潤哉 (宝塚北高1年)
「一票は あなたの大事な 主張です」 杉浦 健太郎 (宝塚市御殿山2)

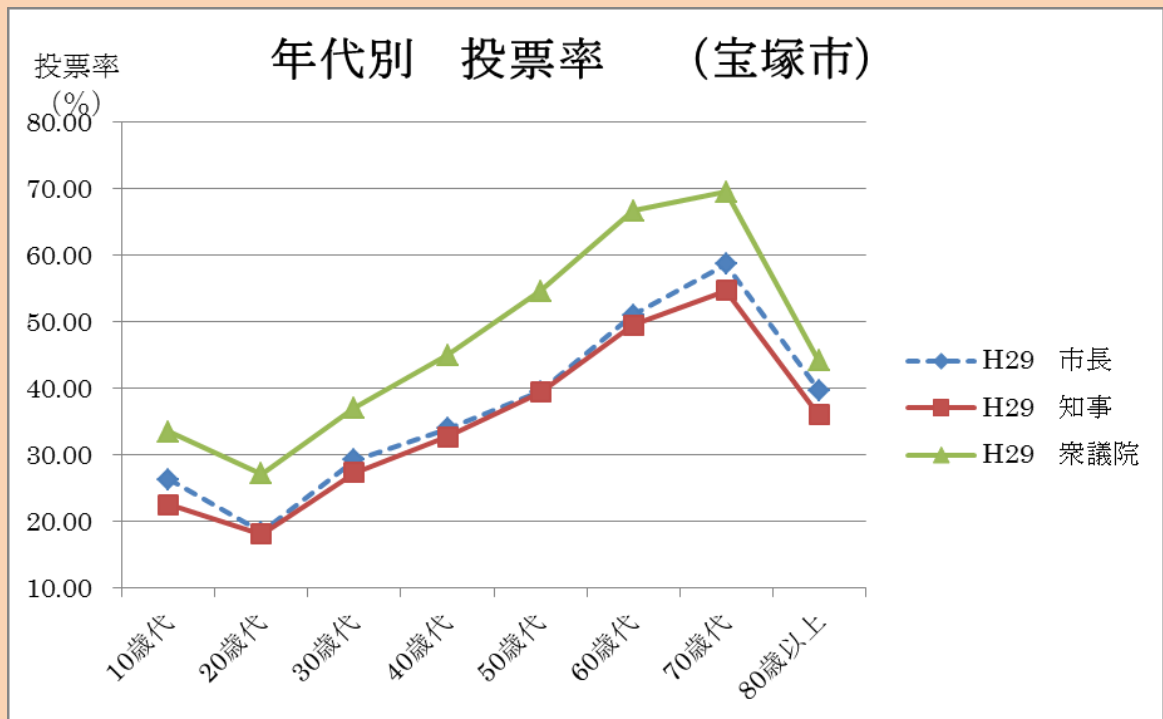
【佳作】

「とうひょうで ぼくらの声を 伝えよう」 清水 惟吹 (宝塚第一小3年)
「一票に 未来を変える力あり」 田丸 勇希 (宝塚第一小5年)
「世の中を この手でかえよう とうひょうび」 中尾 百花 (宝塚第一小5年)
「考えを 伝えるための せんきょけん」 中野 陽太郎 (宝塚第一小5年)
「住む町を 自らつくる この一票」 大槻 陸久 (宝塚北高1年)
「踏み出そう 大人の一步 選挙から」 石橋 龍河 (宝塚北高2年)
「まちづくり 小さな一票 大きなちから」 野崎 精子 (宝塚市山本野里2)

来年度もたくさんのご応募
お待ちしております。



平成29年度執行の選挙を振り返って



若年層の投票率が低い！？

今年度、宝塚市では3つの選挙が行われました。4月の宝塚市長選挙、7月の兵庫県知事選挙、10月の衆議院議員総選挙及び最高裁判所国民審査です。

上記の年代別投票率グラフのとおり、本市も他市同様、10歳代、20歳代、30歳代の投票率が低水準です。市明るい選挙推進協議会では、若年層の投票率を上げることを重要課題として、先に紹介した取組を中心に、主権者教育に協力しています。

また、各選挙前には街頭啓発などを通じて、市民に投票の呼びかけを行っています。本年度は、街頭啓発で累計7,500個の啓発物資を市民へ配布。選挙啓発マスコットの「めいすいくん」も応援に来てくれました！



《7月県知事選時 めいすいくん》

構成団体からのご紹介

【宝塚市健康大学講座OB会

すこやか会のご紹介】

すこやか会は、昭和52年に開講された宝塚市健康大学講座を受講し、修了書を授与された者で構成されています。毎年新会員を迎えながら、40年を超え、現在130名余の会員が在籍しております。

「自分の健康は自分で」をモットーに活動しております。

《事務所》

宝塚市医師会事務局

《活動拠点》

宝塚市立男女共同参画センター
(毎月第3火曜・定例会)

《活動内容》

毎年4月 総会及び講演会

年2〜3回 ミニ健康講座の実施

年2〜3回 お出かけ

毎年12月 クリスマス会

健康大学講座終了後、新入会員の

歓迎会

《参加、協力》

宝塚市医師会の行事に参加、協力

宝塚障がい福祉市民懇談会の諸行事に参加、協力

宝塚市立男女共同参画センターの

フェスティバルに参加

宝塚市社会福祉協議会の募金活動

に協力